



健やかライフスタイルを応援!

第102号

社会医療法人
恵和会
西岡病院

発行: 社会医療法人恵和会 西岡病院
編集: 広報委員会
〒062-0034 札幌市豊平区西岡4条4丁目
TEL(011)853-8322 西岡病院 (代表)

にしおか小町

2026年
冬季号

恵和会理念

●地域に密着した良質な医療の提供 ●地域住民の健康を守る一助となる



令和八年

年頭ご挨拶

社会医療法人恵和会 西岡病院 院長
五十嵐 知文



新年にあたりご挨拶を申し上げます。

昨年は大阪・関西万博に国内外から大勢の方が来場し、大きな注目となりました。また多くの日本選手が所属する大リーグのロサンゼルスドジャースがワールドシリーズ2連覇をするなど明るいニュースがあった一方、長引く物価上昇による市民生活への影響が大きく、これまで「当たり前」であった日常が少しずつ変化をしている印象を受けています。秋から冬にかけてクマの市街地侵入と人身被害が全国で相次ぎ、12月8日夜中には青森県東方沖で発生した地震もありました。札幌市内も震度4を観測し、後発地震注意情報が出されるなど、クマとの共生や自然災害への備えも引き続き必要だと痛感した1年でした。

今年には2月にイタリアにてミラノ／コルティナ・ダンペッツォオリンピック、3月に連覇のかかる野球のワールドベースボールクラシック(WBC)、6月にサッカーのFIFAワールドカップが開催予定です。世界の舞台で多くの日本人の活躍が楽しみです。

当院は、これまで通り「地域に密着した良質な医療の提供」「地域住民の健康を守る一助となる」を理念に、診療を行ってきました。

外来診療では、高血圧、高脂血症等の生活習慣病に対する治療、相談のほか、発熱者への対応等を行ってきました。昨シーズンと比較し、インフルエンザワクチンを接種された方が多く、地域の皆さまの感染症への意識の変化を感じています。各種ワクチンも対応できるよう体制を整備していきます。

救急医療の受け入れについてもこれまで以上に救急医療への体制を整え対応をしてきました。更に急変時に速やかに対応できるように受け入れ態勢を整えていきます。

今後は、ご自宅や介護施設等から通院できない方への訪問診療や地域の皆さまへの健診とその後の保健指導体制も整えていきます。お困りなことがあれば、ぜひご相談ください。

本年が皆様にとって良き一年となりますよう祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

本年も宜しくお願い申し上げます。

病気のお話

第91回

身体的拘束 ゼロにむけて

身体的拘束ってなに？

身体的拘束とは、転倒などの事故を防ぐ目的などで、手袋(ミトン)や介護衣などを用いて、患者さんの身体の動きを制限することを指します。

安全のために行われてきた一方で、患者さんの自由や尊厳を損なうおそれがある行為でもあります。そのため現在の医療では、身体的拘束は倫理的な観点から原則として行わないことが大切だと考えられています。

なぜ身体的拘束を行わない方針なの？

身体的拘束は、筋力の低下や床ずれ、せん妄(意識の混乱)など、心身にさまざまな悪影響を及ぼすことが知られています。また、身体の自由を制限されることは、患者さんにとって大きな精神的苦痛にもなります。

当院では、患者さんの人権と尊厳を守ることを最優先に考え、身体的拘束を行わずに済む方法を常に考えることを基本方針としています。

それでも身体的拘束が行われることはあるの？

例外的に、生命や身体に重大な危険が差し迫っており、他に代わる方法がなく、一時的である場合に限り、最小限の身体的拘束を行うことがあります。

その際、医療者は「患者さんの自由や尊厳を守りたい」「同時に、安全も守りたい」という二つの思いの間で、葛藤を抱えています。当院では、多職種で慎重に検討し、身体的拘束を行わざるを得ない場合でも、できるだけ早く解除できるよう継続的に見直しを行っています。

当院ならではの取り組みについて

当院では、身体的拘束を「どう減らすか」だけでなく、そもそも身体的拘束を伴う治療が、その患者さんにとって本当に望ましい医療なのかを考えることを大切にしています。そのため、**アドバンス・ケア・プランニング(ACP)**※という考え方も大切にしながら、患者さんやご家族と一緒に、「本当に望ましい医療やケアは何か」を考え、治療やケアの方向性そのものを見直す取り組みを行っています。

皆さんへメッセージ

身体的拘束の最小化は、患者さんの尊厳と安全の両立を目指す、対話と工夫の積み重ねです。ご不安な点やご希望がありましたら、どうぞ遠慮なく医療スタッフにお声がけください。私たちは、患者さん・ご家族とともに考えながら、より良い医療とケアを目指しています。



西岡病院 内科医長

吉川 匠

略 歴:

2007年3月 札幌医科大学医学部
卒業

2015年4月 札幌医科大学 呼吸器・
アレルギー内科 診療医

2020年4月 国家公務員共済組合
連合会
斗南病院 呼吸器内科
科長

2023年4月 西岡病院 内科医長

所属学会、団体など

医学博士

内科学会 認定医・専門医

日本呼吸器学会 専門医

日本緩和医療学会

※注:アドバンス・ケア・プランニング(ACP)とは

アドバンス・ケア・プランニング(ACP)とは、将来、病気が進んだり、自分の意思を伝えるにくくなったときに備えて、どのような医療やケアを望むかを、あらかじめ話し合っておくことです。

「延命治療をどこまで望むか」だけでなく、「大切にしたいことは何か」「どのような生活を続けたいか」といった思いを、患者さん・ご家族・医療者で共有する取り組みです。ACPは、何かを強制するものではありません。その人らしさを大切にしたい医療を行うための、対話のプロセスです。

(当院ホームページに当院のアドバンス・ケア・プランニングの取組を掲載しています)

西岡水源池通り
クリニック

健康セミナーを開催しました

12月10日(水)午後、西岡水源池通りクリニック待合室にて、毎年恒例の健康セミナーを開催しました。

事前に近隣町内会の回覧板や当クリニック受診時などでお知らせをさせていただき、当日は地域住民の他、近隣の地域包括支援センター、介護事業所の方の参加もされました。

西岡病院薬局の岩上 貴弘 薬剤師より「带状疱疹ワクチン」について講演を行いました。参加者からはワクチンの有用性や費用、助成制度のことなど多くの質問が出ていました。

(带状疱疹ワクチンは西岡病院、西岡水源池通りクリニックにて予約制で接種が可能です。ご希望の際はお問い合わせください)

地域住民の皆さまの健康増進を目的とした当クリニックの健康セミナーは来年も秋頃に開催予定です。ご希望のテーマなどございましたら、西岡水源池通りクリニックまでお寄せください。

講演後、マイナンバーカードの診察受付方法の実演を行いました。西岡病院、西岡水源池通りクリニック受診時には(お持ちの方は)マイナンバーカードをお持ちいただき、マイナ受付へのご協力をお願いします。

西岡水源池通りクリニック

☎ 011-584-5512



訪問診療先で講演を行いました

当院の平山 三千代 医師が、日ごろ訪問診療を行っている札幌市豊平区内の介護施設からの依頼を受け(シニアの健康セミナー)入居者やそのご家族、近隣住民を対象に講話を行いました。高齢者の特徴的な認知症等の疾患についての説明や誤嚥(むせ込み)を予防するための舌を使った体操を紹介し、参加者全員で行いました。

当院では、ご自宅や介護施設等から通院困難になった方のために訪問診療を行っています。また嚥下困難(その可能性のある)な方のために「摂食嚥下調整入院」の体制を整えています。当院医療ソーシャルワーカーにぜひご相談ください。



介護技能実習 合格しました 評価試験

昨年4月より当院で技能実習生として勤務をしているインドネシア国籍の3名が先日受検した介護技能実習評価試験【初級】に合格しました。日本の生活や当院の業務にも慣れて、当院での大きな戦力となっています。

写真左からウンさん、ヤンティさん、アビルさん



第58回 日本薬剤師会学術大会 で 最優秀賞を受賞

～高齢者の吸入療法を
支える新しい評価法を研究～

西岡病院薬局長 横山 敏紀



右から澤田 格 内科部長(医師/共同研究者)、
横山 敏紀 薬局長、
高田 健司 リハビリテーション科主任(共同研究者)

2025年10月に京都市で開催された第58回日本薬剤師会学術大会において、西岡病院と北海道科学大学薬学部の共同研究「外来でも実施可能な高齢者における吸入手技習得の予測検査法:FABの行動プログラムを利用した簡易評価ツールの可能性」が、数多くのポスター演題の中から最優秀賞を受賞しました。

本研究では、高齢のCOPD・喘息患者様における吸入薬の使い方(吸入手技)の習得状況と、前頭葉機能検査であるFAB(Frontal Assessment Battery)との関連を検討しました。その結果、吸入手技の習得状況とFABの点数に関連性が見られ、吸入指導が特に必要となる患者様を早期に把握できる可能性が示されました。この成果を活用することで、患者様それぞれに合った吸入指導をより丁寧に行うことができるようになりますと期待しています。

当院では、薬剤師だけでなくリハビリテーション専門職もチーム医療の一員として吸入指導に参加し、患者様の状態に応じた多職種連携による支援を行っています。今回の受賞は、こうした日頃のチーム医療の取り組みが背景となっています。

私たちは今後も、日々の臨床で生まれる疑問を学術的に深め、患者様へより安全で質の高い薬物療法を提供できるよう、研鑽を続けてまいります。

常勤、非常勤、働く時間帯など相談に応じますのでまずお問い合わせください

西岡病院職員募集

問い合わせ: 岡村(☎011-853-8322)

西岡病院では、看護師、リハビリ職、医療事務等の募集をしています。
西岡病院ホームページ「職員募集」のページをご確認ください。
「職員募集」のページに「西岡病院で働く人」のインタビューを掲載しています。



編集後記

冬シーズン真っ只中となり、積雪も多い時期となりました。

雪かきをする機会も増え、大変だな、と思っ
てしまいますが、冬ならではの楽しみもあると思
います。食べものや運動など、この時期でしか
味わえないことを楽しんでいきたいものです。

社会医療法人 恵和会 事業所案内

詳細はこちらからご確認ください。 <https://www.keiwakai.jp/>

- 西岡病院 TEL(011)853-8322
- 介護老人保健施設 アメニティ西岡 TEL(011)854-5510
- 札幌市豊平区第2地域包括支援センター TEL(011)836-6110
- 札幌市豊平区第3地域包括支援センター TEL(011)854-7777
- 西岡水源池通りクリニック TEL(011)584-5512
- 訪問看護ステーション 水源池すずらん TEL(011)584-6800
- アメニティ西岡水源池 ケアプランセンター TEL(011)584-0702

- アメニティ西岡水源池 ヘルパーステーション TEL(011)867-0477
- 札幌市豊平区介護予防センター南平岸 TEL(011)584-1325
- アメニティ西岡水源池グループホーム TEL(011)584-0668
- アメニティ西岡水源池デイサービスセンター TEL(011)584-1350
- 介護老人保健施設 ライフふくまつ TEL(011)853-5000
- 札幌市南区第1地域包括支援センター TEL(011)867-0710
- 札幌市南区介護予防センター澄川 TEL(011)589-1295
- 介護老人保健施設 アメニティ美幌 TEL(0152)75-2210
- 訪問看護ステーション 美幌すずらん TEL(0152)75-2310
- 美幌町地域包括支援センター TEL(0152)75-3220
- アメニティ美幌指定居宅介護支援事業所 TEL(0152)73-6119
- 恵庭第一病院 TEL(0123)34-1155
- 訪問看護ステーション 恵庭すずらん TEL(0123)38-5225
- 帯広中央病院 TEL(0155)24-2200
- 訪問看護ステーション 帯広すずらん TEL(0155)20-5111
- サービス付き高齢者向け住宅おびこハウス TEL(0155)20-3101
- デイサービス スローライフ おびこ TEL(0155)20-3102
- ケアプランセンター 帯広中央 TEL(0155)20-5000
- グループホームどんぐり TEL(0155)43-4700
- グループホームかしわ TEL(0155)58-2002
- 三和医院 TEL(0146)36-3101